

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	東根市商工会
実習期間	平成 30年2月26日 ～ 平成 30年3月2日
学生氏名	荒井佑弥
実習プログラム	1日目 パンフレット作成 2日目 決算更新事務 テプラ作成 3日目 税の計算 医療費の計算 Excelにまとめる 4日目 領収書管理 パンフレット修正 5日目 パンフレット修正 決算出力 領収書管理
学び・気づき (300字程度)	<p>この5日間を通して2つのことを学ぶことができた。一つ目は仕事に責任を持つて行うことだ。ミスがないように一通り終えることが出来たら確認作業をして確実に行うように努力した。確定申告の要件の仕事をした時自分の仕事がどのように役に立つことができたのか考える機会ができたので良かった。二つ目は傾聴力の重要性を理解することができた。仕事の内容を聞いて自分なりに要点を押さえ、疑問に思ったところがあれば聞いて解決していた。</p> <p>商工会で発行している「商工会だより」を読みました。そこでは全国の商工会が行っていることの紹介でした。商工会がさまざまな団体と協力して事業を成功おり、地域にとって商工会の存在がどれほど大きなものか実感することができた。</p>

<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>このインターンシップ中に職員が会員と経営相談の対応をしていた。このような事からコミュニケーション能力が非常に重要だと感じた。身に着けるためには相手の意見を聞いて自分の意見を上げられるようにまず相手の話を聞くことから始めたいと思った。また新聞やニュースを見て知識を深めて話題を上げられるようにしたい。</p>
<p>インターンシッ プをして気づい た、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>確定申告のために来ていた会員の方と職員の方との関係がとてもよいことを分かった。会員の方が連れてきたお子さんを会員の方が相談を受けている間職員の方がお世話をする場面があった。確定申告の忙しい中だったがそれを感じさせないような職場環境と会員の方への接し方であった。様々な職員の方から声をかけていただき緊張もほぐれ職場環境にも早く慣れることができた。職員の皆さんから優しく接していただいた。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	